





「交通死亡事故現場診断」に参加

日時	令和6年12月6日（金） 14:00～14:40
場所	藤枝市岡部町三輪地先
概要	<p>令和6年10月31日（木）午後5時14分ころ、藤枝市岡部町三輪地先で県道を南進中の二輪車と西から東へ横断中（横断歩道なし、二輪者から見て右から左の横断）の歩行者が接触して歩行者の80代女性が死亡した事故の現場診断を上記日時において実施しました。</p> <p>現場診断には、警察本部、藤枝警察署、地元自治会、藤枝市役所及び関係機関・団体の関係者23人が参加し、<b>藤枝地区安全運転管理協会からは、岡村副会長、事務局長の2名と本年度の安全運転管理推進事業所である「㈱東名自動車学校」及び「特別養護老人ホーム開寿園」の安全運転管理者</b>が参加しました。</p> <p>参加者からは、</p> <ul style="list-style-type: none"><li>○ 現場はなだらかな下り坂であり速度が出やすい場所</li><li>○ 薄暮時であり、反射材の着用等もないため運転手から見にくかったのではないかな。</li><li>○ 歩行者が渡った先にコンビニエンスストアがあり、その明かりが強いため手前は死角になったのではないかな</li><li>○ 約50メートル先には横断歩道があるが、現場にはバス停があり、日常的に横断しやすい場所。横断歩道は利用すべき</li><li>○ 速度が出やすい道路であり、ドットラインや「速度落とせ」などの路面表示で注意喚起する方法がある</li></ul> <p>などの意見が出されました。</p>

藤  
枝  
地  
区



日時	令和6年12月12日（木） 14:00～14:40
場所	浜松市中央区花川町地先
概要	<p>令和6年11月12日（火）17:13頃、浜松市中央区花川町の市道において、軽四貨物自動車と道路を横断中の歩行者（80歳代女性）が衝突し、歩行者が死亡した交通事故の再発防止策を検討するため、現場診断を実施しました。</p> <p>現場診断には、県警本部、浜松市、交通安全協会、花川地区・西丘地区自治会等から27名が参加し、<b>浜松中央地区安全運転管理協会からは、役員4名（本田技研工業(株)トランスミッション製造部、協同建材(株) 中部電力パワーグリッド(株)浜松支社）と事務局の5名が参加</b>しました。</p> <p>現場は、見通しの良い直線道路で、姫街道や環状線の混雑により朝夕は通勤時の抜け道となっており、交通量の多い道路であることから、参加者からは、主要幹線道路の渋滞緩和対策や、速度抑制のための路面標示の要望がありました。</p>
<div></div> <div></div>	